

平成18年1月19日

「ええじゃん広島県デスティネーションキャンペーン」を終えて（所感）

西日本旅客鉄道株式会社
執行役員広島支社長
松田好史

「ええじゃん広島県デスティネーションキャンペーン」に対し、ご協力いただいた関係の方々に厚くお礼申し上げますとともに、イベントに参加して社員の感じたところを、以下に列挙させていただきました。

1. 各施策に対する感想

(1) 「ひろしまおいしいめぐり広場」(10/1：広島県庁前広場)

DCの開幕を飾るイベントとして、告知を工夫すれば、更に集客も増えていたと思う。別途開催された、「ひろしまフードフェスティバル」と内容がラップしており、統一しても良かった。

(2) 「ひろしまシティループバス」(10/1～12/4 土休日)

主要観光都市には、必ずといってよいほど整備されている「市内循環バス」(「るーぷる仙台」、「城下まち金沢周遊バス」等)のパイロット展開としても意義のある施策である。広島市内観光には必要なものであり、今後も是非継続に向けた取り組みが必要である。

(3) 「THE ひろしま神楽 in 広島城」(10/29・30,11/5・12・19・26：広島城内)

広島神楽は演劇性が強く万人受けしやすいので、もっと告知すれば有力な観光素材になり得る。収支的に運営が難しいのなら、有料(但し小額)にしてでも継続すべきである。

(4) 宮島イベント

- ・「平家琵琶・篠笛演奏会」(10/8・15・29,11/12・26：宮島千畳閣)
- ・「小朝・宮島寄席」(10/29：巖島神社国宝高舞台)

宮島も新しい魅力付けは必要。ただ、歴史とか神々しさを損なうものであってはならない。その点今回のようなイベントは大歓迎である。

(5) 「西条酒まつり」(10/8・9：西条駅周辺)

酒都西条をアピールするには格好のイベントと思う。賑わいを演出するイベントとして、タレントを使ったステージに加え、「日本酒に合う料理実演大会」(審査員に著名な料理研究科を招く)など、日本酒に絡めたイベントも企画をしてはどうか。

(6) 「たけはら憧憬の路」(10/8・9：町並み保存地区)

竹原は、弊社が運行している観光列車「瀬戸内マリレビュー」沿線でも重要な観光地と位置づけており、今年3月には駅舎のリニューアルも完成する。よく整備された町並みをアピールするためにも必要なイベントと考える。

(7) 「広島・宮島・呉・江田島歴史クルーズ」(9/30～11/27 金・土・日)

好評を博した呉の「大和ミュージアム」も今年、潜水艦の展示も加わりさらにパワーアップすると聞く。それに世界遺産宮島と商業施設にない魅力の旧海軍兵学校を巡れる「歴史クルーズ」は、是非継続したい施策のひとつである。弊社が期間限定で設定した特別企画乗車券「広島・瀬戸内フリーきっぷ」を今後も残せないか検討していきたい。

2. その他雑感

(1) 広域観光の必要性

昨年、「九州観光推進機構」が発足したように、今、観光の世界では、一地域や単県でなく広域で連携し、相乗効果を図る試みが始まっている。広島も例外でなく、中国エリア、四国エリアとの連携を一層強化すべきである。弊社は、平成15年から「ディスカバーウエストキャンペーン」で、中国エリアでの連携をお願いしている。より一層の協力をお願いしたい。

(2) 2次交通の充実

特に首都圏や京阪神地区からの観光客の受入で欠かせないのが2次交通の充実である。バス、レンタカー、レンタサイクル、船など手軽に低価格で利用できるよう、関係者で協力し工夫をしていくことが大きな課題である。

(3) ホスピタリティー向上

人づてに聞いた話ではあるが、以前、博多でタクシーの運転手に「時間が少しあるが、どこかいい見所は？」と尋ねたら、「たくさんありますよ。……」と明るく案内してくれた。その後広島で同じ質問をすると、「たいしたものありませんよ、早く帰ったほうがいいですねえ。」だったらしい。たまたまのことであろうが、接客レベルの向上を全員で取組んで行かなければならない。外国人観光客も増えているわけだから、県全体を上げて接客レベルの底上げを図らなければ、リピーターも期待できない。

参考 別紙

- ・特別企画乗車券「広島・瀬戸内フリーきっぷ」発売実績
- ・呉線観光列車「瀬戸内マリレビュー」ご利用状況
- ・「瀬戸内マリレビュー」オレンジカード発売実績

広島デスティネーションキャンペーン各種実績について(12月31日現在)

1 特別企画乗車券「広島・瀬戸内フリーきっぷ」発売実績(9/10～12/31)

発地	首都圏	東海	名古屋	京阪神	北陸	福知山	南紀	山陰	山陽	四国	九州	合計
実績	2,029	149	639	2,911	132	16	47	13	436	100	45	6,517
(1日あたり)	18.0	1.3	5.7	25.8	1.2	0.1	0.4	0.1	3.9	0.9	0.4	57.7
構成比	31.1%	2.3%	9.8%	44.7%	2.0%	0.2%	0.7%	0.2%	6.7%	1.5%	0.7%	100.0%

	9月	10月	11月	12月	計
実績	265	2,427	2,618	1,207	6,517
(1日あたり)	13	78	87	39	57.7
構成比	4%	37%	40%	19%	100%

2 観光列車「瀬戸内マリンビュー」ご利用状況

	1号(広島 三原)				2号(三原 呉)				3号(呉 三原)				4号(三原 広島)				計			
	指定席		自由席		指定席		自由席		指定席		自由席		指定席		自由席		指定席		自由席	
	実績	効率	実績	効率	実績	効率	実績	効率	実績	効率	実績	効率	実績	効率	実績	効率	実績	効率	実績	効率
10月計	860	79%	1,733	100%	520	48%	992	57%	491	45%	828	48%	701	65%	2,418	139%	2,572	59%	5,971	86%
11月計	933	89%	1,675	100%	587	56%	823	49%	540	51%	843	50%	856	82%	2,439	145%	2,916	69%	5,780	86%
12月計	741	73%	1,341	83%	458	45%	893	55%	468	46%	772	48%	856	84%	2,125	131%	2,523	63%	5,131	79%
期間計	2,534	80%	4,749	94%	1,565	50%	2708	54%	1499	48%	2443	48%	2413	77%	6,982	139%	8,011	64%	16,882	84%

瀬戸内マリンビュー定員: 指定席35名・自由席56名(座席定員)・計91名

指定席については、マルス発売実績。自由席については、車掌報告より、区間内最高実績を採用。

10月4日に発生した三原駅構内信号機故障により、2号・3号広～呉間は運休。

12月13日、14日運休

3 観光列車「瀬戸内マリンビュー」オレンジカード発売実績

	10月分	11月分	12/1～21	12/22～25	12月26日	12月27日	12月28日	12月29日	計	率
				木～日	月	火	水	木		
発売枚数(枚)	906	839	342	80	15	28	15	27	2,252	23.7%

1枚: 1,000円(台紙付き) 設定枚数: 10,000枚(ただし、ノベルティとして500枚、一般発売として9,500枚)

2 特選紀行本「広島えんじゅん紀行 ～作家が愛した広島あの町この町」等引換え実績

		10月1日	10月2日	10月3日	10月4日	10月5日	10月6日	10月7日	10月8日	10月9日	10月10日	10月11日	10月12日	10月13日	10月14日	10月15日	10月16日	10月17日	10月18日	10月19日	10月20日	10月21日	10月22日	10月23日	10月24日	10月25日	10月26日	10月27日	10月28日	10月29日	10月30日	10月31日	合計	割合
広島駅案内所	紀行本	14	11	6	2	5	7	17	21	38	18	13	12	10	8	52	29	20	16	22	16	26	68	55	32	12	31	16	45	73	87	35	817	
	(石蔵)	9	6	4	1	4	3	10	17	23	9	8	8	7	10	12	8	12	9	6	8	2	31	22	25	7	27	12	15	22	36	12	385	62%
	(油とワ紙)	5	5	2	1	2	4	12	8	18	9	5	7	3	6	15	4	6	2	2	2	5	9	16	16	2	5	4	3	13	17	24	8	238
宮島観光案内所	紀行本	5	3	2	1	0	6	4	12	23	4	5	6	5	9	41	33	8	10	17	15	25	43	26	20	14	13	13	32	42	40	13	480	
	(石蔵)	3	2	1	2	0	5	2	9	20	4	6	4	5	4	8	10	7	6	8	4	5	14	11	5	3	12	3	7	2	2	181	66%	
	(油とワ紙)	1	0	1	0	0	3	3	3	8	2	1	4	0	6	8	4	5	3	4	2	2	13	1	2	3	0	1	3	4	5	2	94	34%
紀行本引換え合計		19	14	8	3	5	18	21	38	61	22	18	16	17	83	62	28	39	31	51	111	111	81	52	26	44	29	77	116	127	48	1,807		

		11月1日	11月2日	11月3日	11月4日	11月5日	11月6日	11月7日	11月8日	11月9日	11月10日	11月11日	11月12日	11月13日	11月14日	11月15日	11月16日	11月17日	11月18日	11月19日	11月20日	11月21日	11月22日	11月23日	11月24日	11月25日	11月26日	11月27日	11月28日	11月29日	11月30日	合計	割合
広島駅案内所	紀行本	30	37	75	75	104	84	23	24	29	24	93	106	131	34	37	27	38	69	118	109	60	46	116	59	134	189	124	47	35	53	2,130	
	(石蔵)	13	17	26	29	39	35	10	12	12	8	36	37	66	10	18	11	19	24	42	58	21	27	55	26	30	78	42	22	15	23	855	67%
	(油とワ紙)	12	15	11	2	10	6	2	7	7	2	33	30	38	11	13	9	11	13	24	18	32	9	11	6	19	30	18	13	7	4	438	33%
宮島観光案内所	紀行本	11	16	57	42	67	55	15	11	14	19	44	83	211	22	17	16	22	66	82	83	23	16	91	37	67	96	59	36	18	19	1,415	
	(石蔵)	3	11	12	8	7	10	5	1	4	9	12	20	39	12	9	6	10	29	27	27	14	6	30	8	13	30	12	6	3	6	388	64%
	(油とワ紙)	0	1	4	20	23	8	4	3	0	1	7	12	36	3	1	3	1	12	13	14	2	2	9	3	7	8	8	7	5	2	218	38%
紀行本引換え合計		41	58	132	117	171	139	38	35	43	43	137	189	342	86	64	43	60	135	200	192	83	62	207	94	201	285	189	83	63	72	3,546	

		12月1日	12月2日	12月3日	12月4日	12月5日	12月6日	12月7日	12月8日	12月9日	12月10日	12月11日	12月12日	12月13日	12月14日	12月15日	12月16日	12月17日	12月18日	12月19日	12月20日	合計	割合
広島駅案内所	紀行本	30	62	122	97	58	19	25	27	59	114	75	43	19	11	55	56	113	108	28	14	1,135	
	(石蔵)	12	32	43	33	18	9	13	11	14	29	22	25	14	3	7	12	15	37	18	9	374	63%
	(油とワ紙)	1	2	23	25	4	9	7	11	16	43	15	8	2	2	3	15	12	21	2	2	223	37%
宮島観光案内所	紀行本	23	46	68	53	14	11	5	16	43	70	60	14	5	5	13	32	74	49	15	7	623	
	(石蔵)	4	10	9	5	5	2	0	6	9	6	10	5	0	0	1	2	11	5	4	0	94	54%
	(油とワ紙)	3	8	9	10	0	5	0	2	4	6	10	2	0	0	2	0	13	1	2	2	79	46%
紀行本引換え合計		53	108	190	150	72	30	30	43	102	184	135	57	24	16	68	88	187	157	43	21	1,786	

4 観光列車「瀬戸内マリンビュー」オレンジカード発売実績

		10月1日	10月2日	10月3日	10月4日	10月5日	10月6日	10月7日	10月8日	10月9日	10月10日	10月11日	10月12日	10月13日	10月14日	10月15日	10月16日	10月17日	10月18日	10月19日	10月20日	10/21~23	10月24日	10月25日	10月26日	10月27日	10/28~30	10月31日	計	率
発売枚数(枚)	本	14	60	21	18	46	150	20	28	16	142	28	22	11	29	72	45	10	7	39									908	9.8%
※1枚:1,000円(台紙付き) 設定枚数:10,000枚(ただし、ノベルティとして500枚、一般発売として9,500枚)																														

このページは印刷していただくか、Readerの「+」(拡大機能)を使って、画面を拡大してご覧ください。

広島県大型観光キャンペーン（ええじゃん広島県）に参加して

広島市観光ボランティアガイド協会
会 長 渡 邊 雅

平成16年度から2年間にわたって行なわれた広島県大型観光キャンペーンは、さる10月から12月に展開されたディステーションキャンペーンを踏まえ、昨年も県内各地で種々のイベントが実施された。

そのうち、広島市関連について、当ボランティアガイド協会がなんらかの形で携わり、また、感じたことをまとめてみた。

1 当協会がガイドを行なった観光客数について

平成17年4月から12月までのガイドを行った観光客数は、次のとおりで、前年比約25%多くなっている。

区 分	件 数	観光客数
平成17年(4月～12月)	1,008件	11,892人
平成16年(4月～12月)	810件	9,480人
前年比	124.4%	125.4%

この観光客数を修学旅行生と一般観光客に分けてみると、下記のとおりである。

区 分	修学旅行生		一般観光客	
	件数	人数	件数	人数
平成17年(4月～12月)	88件	8,555人	920件	3,337人
平成16年(4月～12月)	68件	6,228人	742件	3,252人
前年比	129.4%	137.3%	123.9%	102.6%

上記のとおり、修学旅行生が件数・人数とも大きく伸びており、一方、一般観光客は、件数は伸びているものの人数は2%強の微増に留まっている。

修学旅行生が増加したのは、被爆60年ということもあるが、広島市が専任の修学旅行誘致担当の課長を置き、積極的に誘致に努めた成果であると思われる。

2 シティ・ループバスについて

昨年10月1日から12月4日までの土・日・祝日に運行したシティ・ループバスの乗客数と、そのうちガイドをした観光客数は、次のとおりである。

区 分	乗客数	1日当り乗客数	観光案内客数	1日当り観光案内客数	備考
平成17年	7,602人	330.5人	350件955人	41.5人	延べ23日間
平成16年	2,260人	141.3人	-人	-人	延べ16日間
前年比	336.3%	233.8%	-%	-%	

注) 平成16年観光案内客数は、乗客数が少ないため、カウントしていない。

この期間中の乗客数は、延べ7,602人で、平成16年に比べると大幅に増加している。これは、平成16年の反省を踏まえ、PRなどに力を入れた結果である。それでも観光案内客数は、1日当り41.5人で乗客数の8分の1であり、平成15年に経済同友会の広島三昧倶楽部で実施されたレトロバスによるループバスの時の盛況に比べると大幅に乗客数も観光案内客数も落ちている。

3 その他当協会がガイドとして携わったイベント等について

広電白島線にレトロ電車が走る

昨年10月から12月までの日曜・祝日9時から3時まで白島線にレトロ電車(大正電車若しく

はハノーバー電車)が運行。これに当協会のガイドが乗車し、広島弁を交えながら、レトロ電車の紹介や、広島のみかしばなしなどを行なった。片道約7分あまりの短い区間ではあったが、なかには、白島終点や縮景園で下車される人がそのまま引き続き乗車され話を聞かれるなど、なかなか好評であった。

広電ドルトムント電車に乗ろう

広島夏の夜をビール電車というキャッチフレーズで、ドイツ・ドルトムント電車が7月から9月の土曜日数回18時30分から約2時間料金3,500円(特製弁当・飲み物つき)で、広島駅から横川経由己斐まで往復運行。これに当協会のガイドが乗車し、「知っておきたい広島のいまむかし」という話をし、乗客(主として広島市民)から、「知らなかった広島の歴史や文化を知ることができた。」という多くの声が返ってきた。

こども観光大使がいる街ひろしま

広島青年会議所が企画した「僕らはみんな観光大使」の実施に当り、当協会に全面的な協力要請があった。昨年5月から7月にかけて、当協会のガイドが手分けして、白島小学校、中島小学校、本川小学校の生徒に広島城や広島の歴史、平和記念公園の碑めぐりやむかしの中島地区の話、そして、ガイドの心得(おもてなしの心)などを数回に分け研修を行なった。子供たちは、その成果を7月16日中国新聞社ホールで発表。8月27日には、広島城・平和記念公園・本川小学校平和資料館の現地で、それぞれ観光客などの前で発表。われわれガイドは、アドバイザーとしてこれに付き添った。子供たちはいつも見なれている、白島小学校は広島城を、中島小学校は平和記念公園を、本川小学校は本川小学校平和資料館をあらためて勉強し、その成果を発表することに大きな意義があったと思う。参加した子供たちは、すごく興味を示し、積極的に勉強し、協力したわれわれガイドも「ほんとうによかったなあ。」と報われる思いがした。

広島市観光ボランティアガイドと秋の広島を散策してみませんか

当協会の主催で、昨年11月6日(日)13:30~16:30まで市民対象に行なったイベントで、西国街道(中島町・本通り)レトロ電車(白島線)縮景園(お茶席)を巡りながら広島の歴史・ロマンを語り、本通り・金座街付近のみかし話、そして縮景園を案内、明月亭でお茶席を一服~当日は、あいにくの雨天なかかわらず市民46人が参加し、広島の歴史やいつも歩いている本通りが400年の歴史があったこと、中の棚・胡子神社の昔話など、広島を再発見したとの声がほとんどであった。

「広島おいしいめぐり広場」

広島経済同友会、広島三昧倶楽部の主催による「広島おいしいめぐり広場」が昨年10月1日(土)県庁前広場で開催され、多数の市民が訪れ、「広島食」を楽しんだ。当協会も広島経済同友会の要請で数人のガイドが出演。ステージで広島の歴史や文化の話をし、また、当地クイズを行い、正解者には景品を配るなど広島のPRをし、それなりの成果をあげた。

4 まとめ

平成17年4月から12月まで、当協会のガイドが案内した観光客の総数は、前年同期に比べ、25%上昇したが、その内訳は、修学旅行生が37%の上昇で、一般の観光客は、残念ながら2%強の微増であった。

その修学旅行生も、平和記念資料館・平和記念公園の見学が100%近くで、広島城・縮景園など他の観光は皆無に等しい。

一般の観光客も同じく、広島といえば原爆、原爆ドームや平和記念公園・平和記念資料館をみれば、それで広島の観光は終りというのが広島の観光の実態ではないだろうか。平和記念資料館

を出てきた修学旅行生たちにその感想を聞いてみると、恐ろしい、こわい、悲しいという声が多くひろしまのイメージは暗く、なかには二度と広島には来たくないという声も返ってきた。

広島の被爆の実態を後世に語り継ぐことは広島の責務であるが、その暗いイメージを抱いたままで広島を訪れた人たちが帰って欲しくは無い。

特に、修学旅行生は、よきリピーターともなってくれるので、広島の明るい美しい街、歴史ある街、広島の文化なども強く伝える必要があるのでは～

たとえば、広島市民球場でナイターを観せるとか、お好み焼きを食べさせる、本通りを散策、ここが400年の歴史がある広島一の繁華街であるとか、広島城に行き広島の歴史とロマンを語るなど、原爆だけでない広島を積極的に知らせるべきではなかろうか。

シティ・ループバスについて、乗客数は平成16年より大幅に増加しているが、それでも1日当りの乗客数は約330人と少なく、ループバス(大型バス)がいつも空車で走っているような感じを受けた。むしろ小型バス、できればレトロバスなどを走らせる工夫も必要ではないか。

ガイドした観光客の多くは、広島といえば原爆。それしか知らないのが実態で、ガイドの途中で400年の歴史ある広島の昔ばなしや、川とみどり、戦後の復興の話をする大变興味を持ち、広島を再認識してもらったという感じを受けた。

白島線レトロ電車・ドルトムント電車・秋のひろしまを散策しませんかなどのイベントの参加者は、広島市民であり、その市民自体、広島のことはほとんど知らない。

その広島市民一人ひとりが広島の歴史や文化を知り、住んでいる広島が大好きになり、その市民が広島を訪れた人々に原爆だけでない広島の歴史・文化・美しい広島の川と緑を誇りを持って語りかけることができれば素晴らしいと思う。

そのためには、行政をはじめ、経済界なども市民に対し積極的に広島の歴史・文化・いまのひろしまを語りかける必要があろう。

フードフェスティバルについての思い

昨年10月15日、16日の2日間、広島城を中心にマスコミ関係、経済界、行政などが合同でフードフェスティバルを開催されたが、この期間中の来訪者は約70万人ともいわれ、歩けないほどの盛況であった。

特に、広島城で開催されたことに大きな意義があったと思う。広島城は、市の中心部にありながら、市民もあまり訪れないし、観光客も平和記念公園などから比べると格段に少ない。来訪者に対して大きなPR効果があったのではないか。参考までに、16日の広島城天守閣の入館者は2,172人で、これは、旅行シーズン最大で1日500人の入館者に比べ約4倍の入館者であった。

また、青年会議所が行なった、広島城の堀に小早舟を浮かべ、これに市民を乗せたり、石垣から火縄銃を試射し、また、青年会議所の方々が甲冑に身をかため昔の雰囲気を出すなど、いままでない発想で行なわれたことに心から敬意を表するとともに、このフェスティバルを毎年続けて欲しいと願っている。